

使っている花 ■ ハボタン(フレア
ホワイト)、ピンボンمام(アイビス
ピンク)、根引松、水引

12月
December



ハボタン

花言葉

祝福/愛を包む/利益

幾重にも重なる葉がおめでたい
真冬を彩る華やかな葉牡丹

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 下葉に黄ばみのないものを選びましょう。
- 下の方の葉から黄色くなるので、変色した葉は早めに取り除きます。
- 長く楽しめますが、花器の水に漂白剤を1滴入れると、茎が腐りにくくなります。他の花と一緒に活ける場合は切り花栄養剤を使用しましょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①お正月らしい器を選びます。それぞれの花材を器の高さにあわせてカットします。
- ②まずハボタンを手前に活け、根引松の小枝、ピンボンمامの順にあしらいます。
- ③最後に小さな水引などをあしらえばぐっと迎春らしくなります。塗りのお盆などを敷いて、凛とした華やかなしつらえに!

晴れやかに飾る迎春の花

青汁の原料として知られるケールの一種で、冬のガーデン植栽や迎春アレンジの定番花材。江戸時代のはじめ食用として輸入された後、牡丹のような美しい姿へ品種改良され、日本独自の鑑賞用植物として発展しました。小輪系やフリルタイプ、レアカラーなどさまざまな種類が流通。和洋どちらにも合い、用途が広がっています。

